

グローバルでの販売・エンジニアリング及びサービス体制を強化 東南アジアで3番目の拠点としてタイ法人を設立

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:町田 精孝)は、タイ・バンコク市に販売・エンジニアリングおよびサービス会社「TMEIC Asia (Thailand)」を設立し、2016年2月より営業を開始いたしました。新会社はシンガポールに本社を置く TMEIC アジア社の傘下に設立したもので、同じく昨年設立したインドネシア法人に次ぐ東南アジア 3 番目の拠点となります。

当社は現在、産業用モーターや太陽光向けパワーコンディショナー(PCS)などのパワーエレクトロニクス製品の製造拠点を北米、インド、中国などでグローバルに展開しております。その大きな仕向地となる東南アジア市場において、当社がグローバルに製造する高機能・高効率な製品によって社会の環境負荷低減に寄与し、同時にお客様の利益に貢献することを重要な事業戦略として位置付けています。

このような背景の下、東南アジア諸国の中でも日系製造業が数多く進出し、産業インフラや社会インフラの持続的な発展が望まれるタイで、現地に根差した販売、エンジニアリングおよびサービス体制を確立し、お客様へのご要望に迅速かつ適切に対応することは、喫緊の課題としておりました。

特に、日射量の多いタイでは今後太陽光発電の需要も多く見込まれています。当社として、世界トップシェア※を持つ高効率 PCS を使った太陽光発電による再生可能エネルギーを社会に「提供」し、その電力エネルギーを高効率パワーエレクトロニクス製品やモーター駆動用の高効率ドライブ装置によって最適な形で制御して「使う」というビジネスモデルを確立し、タイの循環社会の構築に貢献してまいります。

東南アジアは今後、ASEAN経済共同体(AEC)及び環太平洋経済連携協定(TPP)による規制緩和やルールの共通化を通じて、これまで以上に一体的な経済圏として発展することが期待されています。当社としてはフィリピンやベトナムといったその他の東南アジア各地域での重要市場においてもそれぞれの需要に見合った事業体制を逐次強化します。2017年にはTMEICアジア社の売上高を1億米ドル以上とすることを計画しています。

※出典 IHS TECHNOLOGY PV Inverter Market Tracker - Q1 2015
Preliminary Global Three-Phase High Power (>99 kW) PV Inverter Supplier Market Ranking
IHS社:1959年より、世界180カ国の企業、政府機関にエネルギー、環境など多様な領域のデータ分析、予測サービスを提供。

<新会社の概要>

会社名	TMEIC Asia (Thailand) Co., Ltd.
所在地	タイ・バンコク市
代表者	Stefano Poli (President and Managing Director)
株主	TMEIC アジア社グループ 100%
資本金	100 百万タイバーツ
設立日	2015 年 9 月 21 日 (登記完了日)
主な事業内容	タイにおける産業用電機品・システムの販売、輸出入およびアフターサービス

<TMEIC アジア社の概要>

会社名	TMEIC Asia Pte. Ltd.
所在地	シンガポール
代表者	Stefano Poli (Managing Director)
株主	TMEIC 100%
資本金	4 百万米ドル
主な事業内容	東南アジア地域における産業用電機品・システムの販売、輸出入、エンジニアリング、アフターセールスサービス

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 事業開発・広報部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。